

4

PBXの機能を利用する

PBX機能でできること	120
ソフトキーとは	120
PBX機能を設定する (ソフトキー)	122
有効になっている機能を確認する ..	122
PBX間のローミング機能を利用する	124

PBX機能でできること



本電話機を事業所コードレスシステムで使用する場合、PBX(構内交換機)の元で発信や着信などのサービスを受けることになります。PBXには、ローミング機能やVoiceMail(通話録音装置)連動、転送/キャンプオンなどに対応しているものもあり、対応しているPBX機能については、本電話機でも利用することができます。

◆ソフトキーとは

画面の下部に表示される機能メニューで、VoiceMail(通話録音装置の音声メール)や転送機能などのPBX機能やメインメニュー表示など、本電話機で利用できる機能を選択できます。

ソフトキーの使用方法



機能キーの上下ボタンを押すと、画面に表示されているソフトキーの機能が切り替わります。

利用したい機能をソフトキーに表示させ、F1キー、F2キー、機能キーの中央で決定します。3つの選択ボタンはそれぞれ、画面に表示されているソフトキーの位置(左上、中央、右上)に対応しています。

ソフトキーに表示されるサービスは、ソフトキーモードにより異なります。ソフトキーは、以下のモードで使用している場合に表示されます。

- OS1
- OS2
- OS3
- OS自動
- 公衆優先
- OS優先



フボイント

- ソフトキーに表示される各機能の表示位置(左上 / 中央 / 右上)は、ソフトキーモードの設定によって異なります。したがって、本章での設定手順の画面は、実際の表示と異なる場合があります。
- F1キー、F2キーに、よく使うソフトキーの機能を割り当てることができます。

PBX機能を設定する(ソフトキー)



「VoiceMail連動」、「転送/キャンプオン」、「割り込み」、「グループング」、「ホテル機能」を利用するには、ソフトキーモードの設定が必要です。また、PBX側での設定が必要なため、設定方法については工事・保守者にお問い合わせください。

◆有効になっている機能を確認する

PBX機能は、電話機の画面に表示されているソフトキーで操作します。ソフトキーに表示されている機能を、機能キーの上下ボタンで確認してください。



ソフトキー

表示キー	機能
聞き取り	VoiceMail(通話録音装置の音声メッセージ)を聞く
通話録音	通話録音をする
録音転送	すべての着信を通話録音装置へ転送する
不在転送	すべての着信を転送する
話中転送	通話中の着信を転送する
圏外転送	圏外または電源OFF時の着信を転送する
不応答転	一定時間不応答の着信を転送する
転先不在	離席時に移動先の電話機から転送設定ができる
キャンプ	呼び出し先が通話中のとき通話が終わり次第呼び出しがある
会議	通話中に他者を呼び出し三者通話を行う
着信拒否	着信を規制する
割込拒否	割込通話を規制する
割り込み	通話中の内線に接続する
ウェイト	相手通話中に割り込み音を送る
ピック	グループ内の他の番号への着信に応答する
シェア	本電話機と多機能電話機が1つの電話番号を使用する
パーク	保留した通話に別の電話機から応答する
客室状態	客室状態を設定する
発信制限	発信を制限する
着信制限	着信を制限する

※「通話録音」「ウェイト」「会議」「割り込み」「割込拒否」は、発信および着信後に表示される機能です。



各機能で表示されるソフトキー

機能項目名	表示されるソフトキー
VoiceMail連動	[聞き取り][通話録音][録音転送]
転送/キャンブオン	[不在転送][話中転送][圏外転送][不応答転][転先不在] [キャンブ][会議]
割り込み	[着信拒否][割込拒否][割り込み][ウェイト]
グルーピング	[ピック][シェア][パーク]
ホテル機能	[客室状態][発信制限][着信制限]



ワンポイント

- PBXが対応していない機能は利用できません。PBXが対応しているか確認してから機能を設定してください。
- 各機能の操作、設定方法については、PBX側のマニュアルを参照してください。
- コールピックアップ(ピック)をした場合には、着信番号は表示されません。
- 「VoiceMail連動」とは通話録音装置の音声メール機能を利用することです。

PBX間のローミング機能を利用する

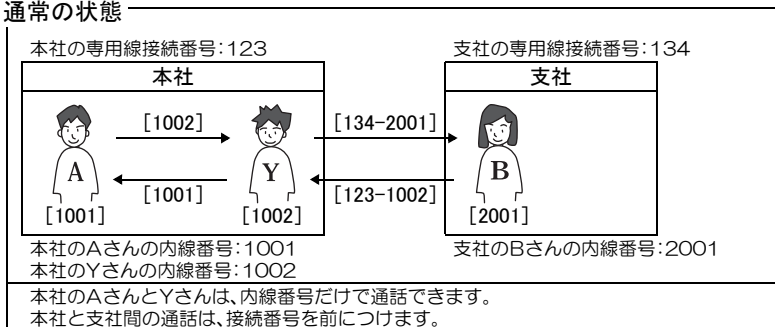


本電話機は通常、1つのPBX(構内交換機)の元で使用するため、他の会社や事業所では使用できません。しかし、PBX間ローミング機能を利用すれば、他の会社や事業所に出かけた場合でも、そこに設置されたPBXの内線電話機として使用することができます。この場合、それぞれのPBXがローミング機能に対応している必要があります。

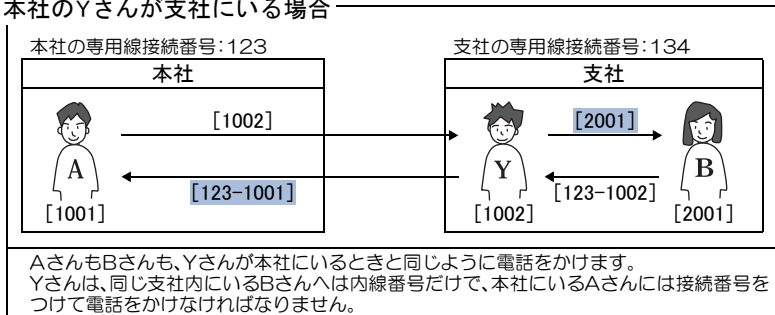
ローミング機能を利用すると、次のような便利な使いかたができます。

例)本社と支社でPBX間ローミングをしている場合の使用例

通常の状態



本社のYさんが支社にいる場合



※ PBXによっては、本機能は使えません。お買い求めになった販売店へお問い合わせください。



● ローミング中は、待受画面にRMと表示されます。

